

1. 理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会

開催日	出席人数	議題
第60回 理事会 5月30日 (火)	理事6名出席（書面1名） 監事2名出席	第1号議案 平成28年度事業報告承認の件 第2号議案 平成28年度決算承認の件 第3号議案 業務監査、会計監査承認の件 第4号議案 役員候補者について 第5号議案 社会福祉充実計画について 第6号議案 評議員会開催について
第61回 理事会 6月1日 (月)	理事6名出席（書面1名） 監事2名出席	第1号議案 理事長選任の件 第2号議案 業務執行理事選任の件
第55回 評議員会 6月19日 (月)	評議員3名出席 オブザーバー2名	第1号議案 平成28年度事業報告承認の件 第2号議案 平成28年度決算承認の件 第3号議案 社会福祉充実計画承認の件 第4号議案 役員選任について
第62回 理事会 10月3日 (火)	理事6名出席（書面2名） 監事2名出席	第1号議案 理事長選任の件
第63回 理事会 11月17日 (金)	理事6名出席（書面1名） 監事2名出席	第1号議案 新関西国際空港株式会社所有 土地入札参加について 第2号議案 期中監査承認の件
第64回 理事会 12月15日 (金)	理事6名出席（書面1名） 監事2名出席	第1号議案 グループホームスプリンクラー工事入札参加事業者決定の件 第2号議案 グループホームスプリンクラー工事現場説明の件 第3号議案 グループホームスプリンクラー工事予定価格の件
第65回 理事会 3月2日 (金)	理事6名出席（書面2名） 監事2名出席	第1号議案 平成30年度事業計画承認の件 第2号議案 平成30年度予算承認の件 ①法人本部 ②あさひ会作業所 ③東豊中サンライズ④サンライズ

2. 利用者状況

あさひ会作業所 (7月より男性利用者1名入所)					
	30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上	合計
男	1	2	4	6	13人
女		3	1	3	7人
東豊中サンライズ					
		30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上	合計
男			2	4	6人
サンライズ					
	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上	合計
男			1		1人
女	1		1	1	3人

3. 職員配置状況

	あさひ会作業所	東豊中サンライズ	サンライズ
管理者	常勤1名 (グループホーム兼務)		
事務長	常勤1名 (グループホーム兼務)		
サービス管理責任者	常勤1名 (グループホーム兼務)		
生活支援員	常勤5名 非常勤2名	常勤1名 非常勤2名	常勤1名 非常勤4名
世話人		非常勤6名	非常勤4名
調理員	外部委託1名		
運転手	非常勤2名		
看護師	非常勤1名		
合計	常勤8名 非常勤5名 委託1名 計14名	常勤1名 非常勤8名 計 9名	常勤1名非常勤8名 計 9名

採用者	常勤	非常勤	採用者
あさひ会作業所	1名		・正職員 男性1名 4月採用
東豊中サンライズ		1名	・世話人パート女性1名 12月採用
サンライズ		1名	・夜勤パート女性1名 3月採用

退職者	常勤	非常勤	退職者
あさひ会作業所			
東豊中サンライズ	1名	3名	・契約職員 女性1名 12月退職（2年在籍） ・夜勤パート女性1名 7月退職（7年在籍） ・夜勤パート男性1名 10月退職（4ヶ月在籍） ・夜勤パート女性1名 11月退職（6年在籍）
サンライズ		2名	・世話人パート女性1名 4月退職（2年在籍） ・夜勤パート女性1名 3月退職（9年在籍）

4. 年次有給休暇取得状況

あさひ会作業所	現場+運転手（10名）	管理職（2名）
平均保有日数	19日	40日
平均取得日数	5.7日	8.2日
取得率（有給）	30%	20%

東豊中サンライズ	現場職（10名）	管理職（2名）
平均保有日数	11.6日	40日
平均取得日数	4.8	8.2日
取得率（有給）	41%	20%

サンライズ	現場職（10名）	管理職（2名）
平均保有日数	10日	40日
平均取得日数	4.1日	8.2日
取得率（有給）	41%	20%

5. 会議状況

(内部会議)

会議名	開催状況	対象者
スタッフ会議	月1回	作業所スタッフ
ケース会議・ケース総括	朝夕ミーティング時間	作業所スタッフ
個別支援計画モニタリング	朝夕ミーティング時間	作業所スタッフ
個別支援計画担当会議	朝夕ミーティング時間	作業所スタッフ
グループホーム会議	月1回 個別対応	ホームスタッフ
食事運営会議	年1回	作業所スタッフ・調理師
スタッフ個別面談	年1回	作業スタッフ・ホームスタッフ
保護者会	年3回	ご家族
個人懇談	年2回	ご家族
グループホーム会計報告	年3回	ご家族
税理士会計報告	月1回	理事長・管理職

(外部会議)

会議名	開催状況	対象者
啓発活動委員会 本体会議	年4回	啓発活動運営委員
啓発イベント 実行委員会	年3回	啓発活動運営委員
啓発パネル展 実行委員会	年2回	パネル展参加事業所
素のままフェスタ実行委員会	年5回	素のままフェスタ参加事業所
なかまの店運営委員会	年6回	なかまの店参加事業所
豊中市 GH 事業者連絡会	年6回	グループホーム事業者
GH ワーキング部会	年10回	相談支援部会会長より推薦
豊中市日中活動事業者連絡会	年4回	日中活動事業所
豊中市地区計画勉強会	年2回	各事業所
梅花高校文化祭実行委員会	年1回	梅花高校生徒会自治会役員

6. 研修報告

研 修 名	開 催 状 況	内 容
感染症・食中毒予防対策講習会 【クレオ大阪中央館ホール】	6月	感染症・食中毒予防について 具体的な対策
●内部研修 【現場職員対象】	6月	感染症についての理解と実践 できる体制を整える
人権研修会 【豊中市立福祉会館】	6月	福祉施設で働く職員の心構え について
啓発イベント GH 講演会 【すこやかプラザ】	8月	グループホームについてのビ デオ説明・講演会
●内部研修 【現場職員対象】	8月	職場の問題解決・業務課題の 解決と実践研究
対人援助専門講座 【大阪福祉会館】	8～9月 計3回	援助専門職にとっての専門性 コミュニケーションの重要性
●内部研修 【現場職員対象】	9月	地震防災について 災害対策マニュアルについて
強度行動障害支援者養成研修 【ビックアイ・たかつガーデン】	9～12月 計4回	強度行動障害についての基礎 研修・実践研修
事業所間 スタッフ交換研修 【TOPPOI 作業所】	11月	1日限定職員交換研修
梅花高校講演会 【梅花高校】	11月	職員2名による作業所の紹介
相談支援従事者初任者研修 【ビックアイ】	12月 計2回	相談支援計画の作成・サービ スの提供、各分野事例研修
サービス管理責任者等研修 【ビックアイ】	12～2月 計3回	サービス管理責任者の役割と アセスメント技法・演習
豊中市 GH 事業者連絡会研修 【世話人・生活支援員研修会】	1月	グループホーム対象 入居者 に寄り添った支援とは
人材確保・育成・定着の留意点等 【豊中市立福祉会館】	1月	人材確保・育成・定着の課題 と対策 労働関係法令
●内部研修 【現場職員対象】	2月	職場の連携・協同が行えるよ うなコミュニケーション技法

7. ヒヤリハット報告

発生日	場 面	対応・原因・結果
4月18日	グループホームリビングの掃き出し窓を利用者の方が強く閉めた際、割れてしまった。	ケガ無し。割れにくいポリカーボネート板に変更。力を加減できるように介助していくよう話し合った。
6月4日	グループホーム内で書庫の上に置いてあった買ったばかりのプリンターを利用者に投げられ壊れた。	利用者の物投げが頻繁にあることを理解していたが、後片付けを先送りにしたことが原因であった。
6月5日	グループホーム内で薬の飲み忘れが発生したが、事務所には連絡がなかった。	ホーム職員には連絡がなされていたが、事後報告がなく業務日誌にも記載されてなかった。報告連絡の再確認を話し合った。
6月29日	作業所3階エレベーター横で座っていた利用者の方の指を、通りががった他の利用者に踏まれてしまった。	患部を冷却して様子を見るが腫れ等は見られなかった。 死角になるスペースで手をだしていることが分かりにくい為、利用者誘導時は常に確認、声かけをすることを話し合った。
7月28日	太鼓練習に出かける前、情緒が不安定であった利用者を玄関先まで誘導したが、目を離した時に近くにいた利用者の顔を引っ叩いてしまった。	担当していた職員が外靴に履き替える時に目を離した。次回からは他の職員に引継ぎをすることと、対象となった利用者とも距離をとって安全を確認することも話し合った。
8月4日	1階洋室の冷蔵庫に保管されていたかき氷のシロップを利用者の方が飲用していた。	保管されていたシロップは七夕まつりで使用された物であった。前年度まで余った物は破棄していたが、今回、保管した人も不明であった。食品等を保管する場合は上司の確認を受けることを話し合った。

発生日	場 面	対応・原因・結果
8月8日	帰りの送迎時に助手席のシートベルトがドアに挟まって一部がタイヤ付近まで垂れ下がっていた。	出発直前に声をかけたことで気づいた。利用者は助手席に座っていなかった。運転手は周囲の安全確認を目視で行うことを話し合った。
8月18日	グループホーム利用者で毎週末は自宅に寄ることが目的になっている方が自宅玄関を施錠する際、鍵がないと訴えがあり、混乱された。	事務所に連絡が入り、別便の送迎車で現地に行く。その後、鍵を発見し別便でホームに送迎をした。不安定時は紛失が多い方である為、確実に見守りをするよう話し合った。
8月22日	医務室の救急箱に保管していた赤ちゃん用爪切りバサミを利用者が持ち出し自分の髪の毛を切っていた。	毎日、救急箱を触るこだわりをもつ方がいままで髪を切る行為がなかったので危機管理が薄れていた。鍵付き書庫で保管することを話し合った。
9月4日	朝、来所された利用者が靴を履き替えた後、エレベーターに誘導しようとして声をかけた際、直立したまま後方へ倒れ、後頭部を床に打ち付けた。	転倒後、すぐにアイシングをして安静にしてもらった。ご家族に連絡をして異常が見られたら再度連絡する旨を受けた。利用者の前方に立っていたので、後ろの転倒にも咄嗟に対応できるよう横に寄り添うことを話し合った。
9月19日	清掃業務の写真データが紛失していた為、清掃業務の書類が作成できなかった。	書類不備の説明と謝罪を行った。担当した職員による確認の徹底とダブルチェックで再発防止に努めていくことを話し合った。
10月1日	グループホームのお風呂の窓ガラスを利用者が割ってしまった。交換2日後、再度窓ガラスを割ってしまった。	利用者の力加減をつけるのに声かけだけでは難しく、一部介助しながら対応しなければ結果は同じことになることを話し合った。
10月12日	1階洋室の冷蔵庫に保管していた利用者の冷蔵食品（毎日昼食時に使用）の小分けパックを他の利用者のご家族から持ち帰っていると連絡があった。	当日摂食分のパックのみ作業所に持参することで、余分に冷蔵庫で保管することは控えるよう話し合った。

発生日	場 面	対応・原因・結果
12月14日	グループホーム利用者の居室で新聞紙に包まれた包丁が置いてあり、利用者が職員に手渡してきた。	粗大ゴミの回収をしている際、不要になった包丁を作業所職員が持ち歩いており、利用者の部屋の床に置いたことを忘れていた。危険物の取り扱いを徹底することと、たとえ新聞紙にくるんでいても不用意に持ち歩くことはやめるよう話し合った。
2月2日	グループホームの入浴時にタイルが裂けて一部先端が出ていた箇所を触ってしまい手のひらの横側に2cmほどの切り傷ができてしまった。	いつ割れていたかは不明でリスクの予見ができず業務日誌にも記載されていなかった。対応した職員が責任をもって状況を記載し、ご家族や職員に引き継ぐことを話し合った。
3月10日	グループホーム利用者が朝食後薬服用後、ふらついて前から転倒。歯茎を切り2針縫合	口腔外科で処置をしてもらう。服薬については担当の医師に相談をして朝食後薬は控えるよう指示がなされた。
3月15日	なかまの店番へ出かけることが間に合わなかった利用者が1階洋室掃き出し窓から外出し、電柱付近にしゃがんでいるところを職員に発見された。	利用者が待機していることを他の職員に引継ぎがなされていたが、後から確認をした職員が利用者の姿が見えなかったため、なかまの店に間に合ったと思いついでしまった。1階洋室の内鍵を増やして改善し、事務所にも外出した有無を確認していくことを話し合った。
3月19日	利用者の洗濯物をたたんでいる際にTシャツ1枚なくなっていることに気づき、ショートステイの翌日であった為、事業所に問い合わせたが見当たらなかった。作業所ロッカーを合鍵で開けて確認したところ、他の利用者のロッカーから見つかった。	ロッカーの鍵を自己管理している利用者へ配慮する為、紛失時は確認を控えた。利用者帰宅後、ロッカーを確認したところ見つかった。偶然必然関わらず今後も慎重に対応していくことを話し合った。

8. 事故報告

発生日	内 容	対応・原因・結果
4月11日	インフルエンザA型に感染していた利用者がグループホームで朝5時頃階段から滑り落ち右手甲を骨折してしまった。	タミフルを服用中の出来事。ホームからの連絡後、救急搬送。作業所では職員合わせて14名感染しており、作業所は4/12～14日まで閉所することになった。
11月22日	グループホーム送迎後、道路左側の自転車を避けて通る際、対向車の左ドアミラーに右ドアミラーが擦ってしまった。	保険会社を通して解決。逆走している自転車が近づいてくる場合は細心の注意を払って運転することを話し合った。
3月14日	帰りの送迎後に納品に行く予定があった。車の転回をすこやかプラザ前で行った際、後部右側に電柱が接触してしまった。	転回をする際には作業所裏の契約駐車場に入れて転回することが基本であったが時間短縮を行った結果、事故につながった。焦らず所定の場所で転回することを話し合った。

9. 苦情報告

発生日	内容・対応・結果
4月3日	<p>ご家族がグループホームに電話連絡を入れた際、利用者の方に一時帰宅の日にちが変更になることを伝えられた。その後職員にも同様の旨を伝えられ電話を終えた。その際、利用者の方が大声で泣き叫びパニックを起こしてしまった。</p> <p>当時、2名常駐していた職員のもう一人がご家族に電話連絡を入れて、いきなり「どういうことですか、何があったんですか」と頭ごなしに怒鳴りつけてきた。法事があることは連絡帳には記載してあるのに把握していないということはスタッフ間の連絡不備であり、以前から電話の応答に横柄な受け答えがあったと苦情の申し出がありました。</p>

発生日	内容・対応・結果
	<p>事実確認の電話を職員にしましたが、自責の念で考える言葉はありませんでした。以前から職員に対する相談があがっていました。</p> <p>無断で早退をした際、タイムカードの打刻を他の職員に定時に打刻するよう指示していた。ホームで夕食を食べたが申告せず給与控除ができなかった。2人体制勤務ではダイニングのイスに座っていることが多く、食事作りをしている職員に口を出し、利用者の見守りはしていなかった。</p> <p>以上、勤務態度で問題がある方であった為、理事長に相談した上、残有給分と一ヶ月分の給料を支払い退職勧奨を通達した。電話では自ら退職しますと伝えられたが、後日、解雇であると職員から申し出があった為、社会保険労務士に相談した結果、前述どおり退職勧奨で解決した。ご家族には4月1日電話にて謝罪をさせていただき、その後の改善報告は5月10日に直接お話しをさせていただきました。</p>
発生日	内容・対応・結果
6月21日	<p>大雨警報が豊中市に午前7時の時点で発令されていたが、電話連絡がなかったため、作業所に来所されると玄関前で閉所の知らせを受けた。閉所するのであれば事前に警報のお知らせをするべきであり、突然の対応に困る家族のことを考えて欲しいと苦情の申し出があった。</p>
	<p>その場で謝罪と利用者の受け入れ対応をさせていただきました。</p> <p>今後は大雨警報でも閉所になるおそれがあることを事前に通達し、万が一ご家族の方が対応できない場合は送迎運転を完全に中止し、ご家族の方による送り迎えで開所できるように事業所内で検討しました。</p>
発生日	内容・対応・結果
10月31日	<p>清掃業務をしている時にご近所にお住まいの方から、小学校前で職員がタバコを吸いながら掃除をしていると苦情が寄せられた。</p>
	<p>事実確認をしたが不明であった。現場による話し合いを2度ほど行った。公的な仕事を引き受けている以上、責務を果たし地域住民の方々からも喜んでいただけるような仕事ができるよう、また見られていることを意識しながら業務に励んでいこうと話し合いをしました。</p>

発生日	内容・対応・結果
11月5日	グループホームに立ち寄り居室を確認すると壊れた扇風機が部屋に無造作に置かれていた。常駐していたホーム職員に説明を求めても弁償しめすと言われるだけで謝罪の言葉がなく、ホームからは何の連絡も連絡帳にも説明が記載されていなかったと苦情が寄せられた。
	<p>10月31日扇風機が壊れましたと業務日誌には記載されているだけで、その後の対応はホーム内でなされていなかった。事実確認をしていくと利用者が部屋に侵入し扇風機を床に投げ落としたことで壊れたことが分かった。翌日から1泊旅行に出かける予定になっており、利用者の方には弁償して新しい扇風機を買う約束をして落ち着いてもらったが、作業所からご家族の方には電話連絡、連絡帳で説明することができていなかった。</p> <p>11月7日懇談の予定があり直接ご家族の方に謝罪をしました。ホーム職員にもトラブルが発生した場合はご家族に電話連絡、連絡帳の記載をして適切に対応するよう話し合いを持ちました。</p>

10. 授産活動 収入表

	28年度収入(円)	29年度収入(円)
1. (有)アユータ	46,575	17,280
2. (株)松岡紙工	136,132	129,520
3. 福祉の店なかま	148,640	245,040
4. 園路清掃	1,134,000	1,134,000
5. 太鼓演奏	40,000	50,000
6. 自主製品	248,590	214,925
7. 利息	82	6
合計	1,754,019	1,790,771

●一人当たり工賃支払い額 月額7,000円 賞与年2回 4,000円

●収入1,790,771－支出1,760,000＝30,771

1 1. 年間行事記録表

4月	・万博公園お花見中止 ・体育 ・太鼓 ・クルーザーヨット乗船
5月	・体育・なかまの店・伊丹スカイパーク
6月	・体育・なかまの店・太鼓・みんなの会
7月	・一里松キャンプ場バーベキュー ・七夕まつり ・体育 ・太鼓 ・なかまの店16周年記念
8月	・豊中まつり・体育・なかまの店・太鼓・大掃除
9月	・梅花高校前日祭・梅花高校文化祭・体育・太鼓・なかまの店・みんなの会 ・健康診断・なかまの店出張店
10月	・体育・太鼓・なかまの店・みんなの会・なかまの店出張店 ・素のままフェスティバル2017
11月	・一泊旅行・体育・太鼓・インフルエンザ予防接種
12月	・啓発パネル展・体育・太鼓・なかまの店・クリスマス会・大掃除 ・豊中市社会福祉施設5周年記念式典・DVD鑑賞
1月	・初詣・ビンゴ大会・体育・なかまの店・みんなの会
2月	・節分豆まき・体育・太鼓・なかまの店
3月	・ひなまつり・体育・太鼓。なかまの店・健康診断 ・豊中ボランティアフェスティバル

12. 和太鼓活動

内 容	豊中まつり	地域貢献、障害者理解の促進も兼ねて、豊中まつりにボランティアで参加しています。午後2時からの野外演奏の為、利用者は自由参加にしています。
日 時	8月6日（日）	
場 所	市民ふれあい広場	
内 容	梅花高校文化祭	当日は雨により室内演奏になりました。太鼓搬入ではお客さんの間を通過することで大変苦勞していたさなか、ご家族の方に手伝ってもらい助かりました。
日 時	9月16日（土）	
場 所	梅花高校	
内 容	素のままフェスタ 2017	今回、太鼓演奏以外ではサインランゲージダンスに参加する企画を実施しました。何度もDVDを観て手話練習をした成果がでました。当日は雨でした。
日 時	10月28日（土）	
場 所	アクア文化ホール	
内 容	豊中市社会福祉施設 連絡会5周年記念式典	平日午後2:30分からの演奏でしたが、利用者の方々は混乱することなくいつも通りに演奏することができました。
日 時	12月6日（水）	
場 所	アクア文化ホール	
内 容	豊中ボランティアフェ スティバル	豊中市社協主催によるボランティアフェスティバルにて和太鼓演奏をしました。小ホールは音の反響が良く、演奏していても楽しいひとときを過ごせました。ボランティアで参加しています。
日 時	3月3日（土）	
場 所	文化芸術センター小ホール	

13. 消防関係

避難訓練日時	9月29日（金）午前10：30分～33分
参加人数	利用者20名 職員9名 調理師1名
出火想定場所	あさひ会作業所1階 調理場
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常ベルが鳴り響いていても持ち物が無いと動かない利用者が2名いた ・ 2階から3階に移動する利用者がいた ・ 煙を防ぐため、火事の際は手動で防火扉を閉めることを話し合った
避難訓練日時	3月29日（木）午前10時15分～18分
参加人数	利用者18名 職員10名 調理師1名
出火想定場所	あさひ会作業所1階 調理場
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者全員戸惑うことなくスムーズに避難できていた

● 消防用設備点検作業報告 あさひ会作業所 点検日11月13日

消火器具	異常なし
スプリンクラー	異常なし
自動火災報知設備	異常なし
消防機関へ通報する火災報知設備	異常なし
避難器具	異常なし
誘導灯	異常なし
坊排煙制御設備	異常なし

● 東豊中サンライズ、サンライズ 点検日5月1日

消火器具	異常なし
火災報知設備	異常なし
誘導灯	異常なし
特定小規模施設用	異常なし

● 3月末グループホームスプリンクラー2ヶ所設置済み

重点項目まとめ

自法人所有グループホーム開設準備について

「社会福祉充実計画」の明確化が義務付けられました平成29年度は11月6日理事により新関西国際空港株式会社所有の入札予定物件があると紹介されました。入札受付が12月11日～13日であった為、急きょ理事会を開き、土地の審議を行い、満場一致で土地取得に合意形成がなされました。

ただちに不動産鑑定士に価格等調査をしてもらい、評価額を検討した結果、法人が最大捻出できる金額を入札しました。12月19日開札の結果は残念ながら落札できませんでした。引き続き次年度の計画に移行しました。

グループホームスプリンクラー設置工事2ヶ所分の指名競争入札を12月28日作業所で行いました。社会福祉施設等施設整備費国庫補助の内示はいただいていましたが、平成28年3月時の申請書類では2ヶ所分工事費の見積額が、合計11,000,000円、国庫補助額が7,914,000円でした。

しかしながら、平成30年3月に工事が完了し補助金事業実績報告書を提出後の通知額は1,998,000円の補助金額。指名競争落札額は9,170,000円（税抜き）でしたので差額約8,000,000ほど法人負担となりました。2年前に申請したスプリンクラー設備から機器の性能が進化しており簡易型のスプリンクラー取り付けに変更となった為、補助金額が大幅に下がる結果となりました。

人材育成

人材育成、定着、確保におきましては、昨年、フルタイムのパート女性職員を内定しておりましたが保育園入所待ちで結果一年間一度も働くことができず、第二子も授かったということになり白紙になりました。

また、作業所に男性正職員を補充することができ、グループホームの夜勤バックアップや土日祝のサポート勤務もこなしながら、仕事の負担を全体で振り分けることができました。最低限必要な残業時間数を見極めながら、日中時間を活用して現場職員が交替で事務作業も行えました。

男性職員1名を次年度サービス管理責任者に登用すべく相談支援、サービス管理責任者研修を受講してもらい、併せて強度行動障害支援者養成研修も受講することができ、平成30年度に備えることができました。